



2016年 9月26日
神島化学工業株式会社
代表取締役社長 池田和夫
(証券コード:4026)

個人投資家様向け会社説明会



こうのしまかがく

I 神島化学とは

II 成長戦略（中期経営計画）

III 株主還元方針

IV 補足資料

注意事項

本資料には、神島化学工業の業績に関して、歴史的事実および将来の見通しが含まれています。これらの見通しは将来の業績を完全に見通したものであるとは限らず、将来の業績に影響を与えうるリスクや不確実な要素が含まれており、実際の業績は様々な要素によりこれらの見通しとは異なることがあります。

こうのしまかがく

I 神島化学とは

経営の基本方針

無機化学の可能性を追求し

**「顧客満足を第一に考え、
より広く深く社会に貢献していく」**

創 業 1917年6月

設 立 1946年3月

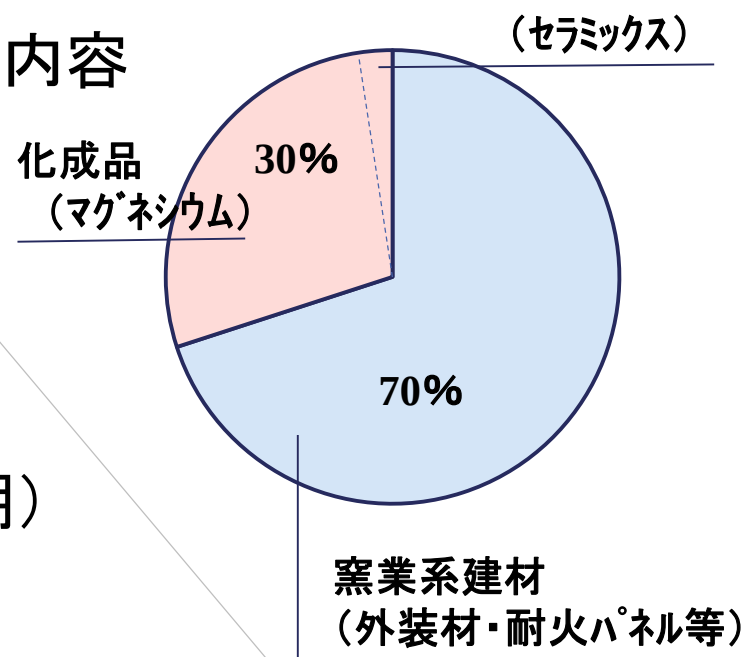
資本金 13億20百万円

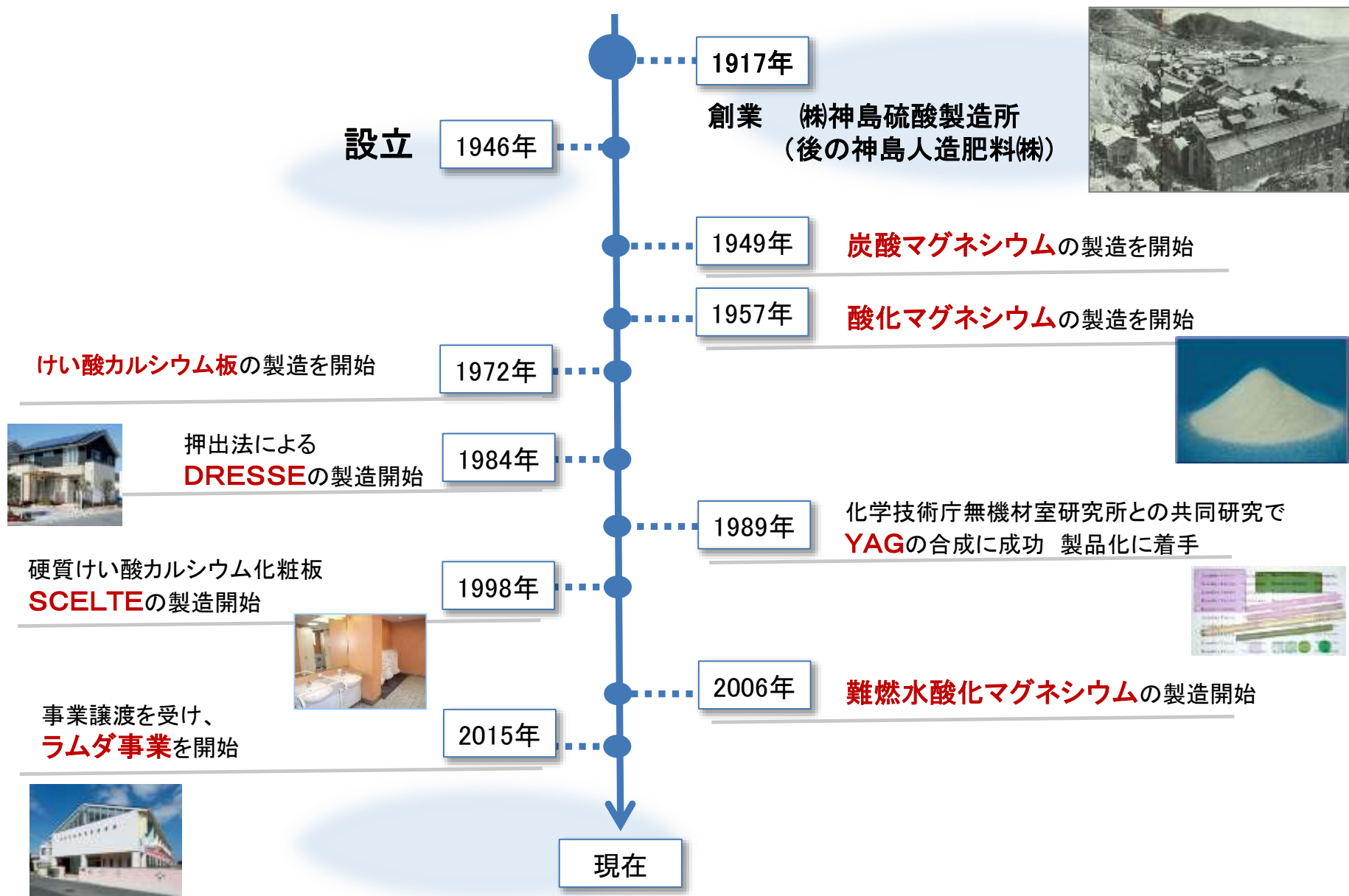
従業員 600名

売上高 218億19百万円（2016年4月期）

代表者 代表取締役社長 池田和夫

事業内容





3.営業拠点

Konoshima Chemical Co., Ltd.

東北営業所

宮城県仙台市

北陸営業所

石川県金沢市

中国営業所

広島県広島市

九州営業所

福岡県福岡市

詫間工場

香川県三豊市

四国営業所

香川県三豊市

石岡工場

茨城県石岡市

千葉営業所

千葉県四街道市

東京営業所

東京都千代田区

神奈川営業所

神奈川県横浜市

名古屋営業所

愛知県名古屋市

本社

大阪府大阪市



・住宅分野（外装）



不燃外部造作材（破風板）

寒冷地域の凍害にも強い「押出製法」の外部造作材
GOOD DESIGN AWARD 2015 受賞



不燃軒天ボード

木目柄、布目柄など多彩なバリエーションの
軒天井ボード
GOOD DESIGN AWARD 2015 受賞



防火サイディング

18mm厚以上に特化した深彫で本物志向の高級外壁材
職人の高齢化に対応した省施工「プレカット」対応



・住宅分野（内装）

SCELTE
〈シェルテ〉



トイレ



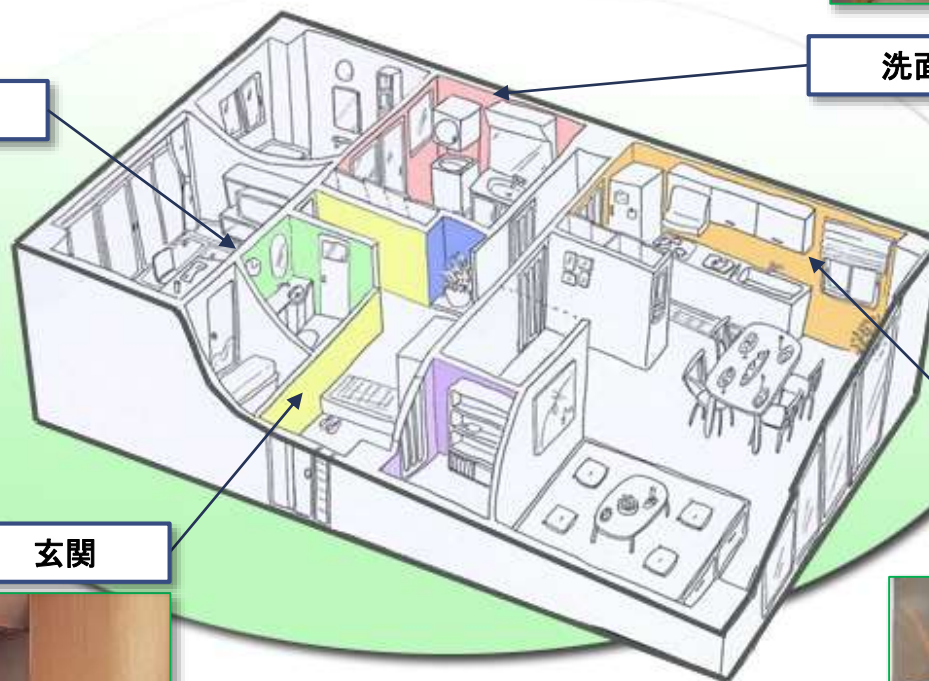
洗面



玄関



その他



キッチン



・非住宅分野 外装

LAMBDA ラムダ

- ・ 高強度により、最高31mの中高層の建物にも対応
- ・ 塗装によりメタリックやパールの光沢感、コンクリートの風合



DRESSE PREMIUM
〈ドレッセプレミアム〉

DRESSE
〈ドレッセ〉



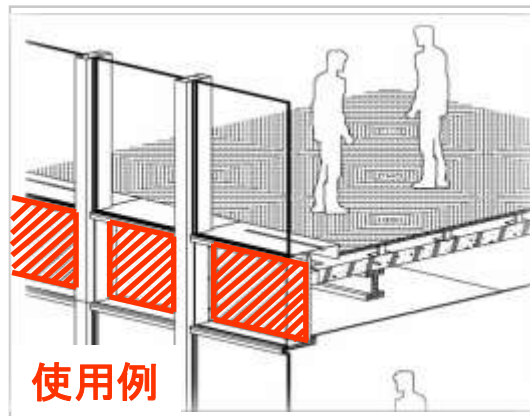
・非住宅分野(外装)

ソニックライトパネルNAS

- ・ 中・高層ビルのカーテンウォール工法分野でシェア独占
国内最大サイズのパネルを完全プレカット



虎ノ門ヒルズ



(内装)



- ・ 表面の鏡面仕上げ、抗菌性の高い内装用化粧パネル完全な『ゼロホルムアルデヒド』ボード



当社のマグネシウム化合物は
「海水法」により、「安価」で「安定供給」可能



使用用途例

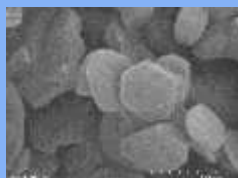
酸化マグネシウム (スターマグ)



- ・プラスチック部品
- ・合成ゴム部品
- ・医薬用原薬、ミネラルサプリメント
- ・接着剤など



難燃水酸化マグネシウム (マグシーズ)



- ・エコ電線被覆材
- ・自動車・家電用電線被覆材など



炭酸マグネシウム



- ・天然ゴム製品
- ・プラスチック部品
- ・塗料、飼料など



世界初「透明・大型セラミックス」の開発に成功

使用用途例

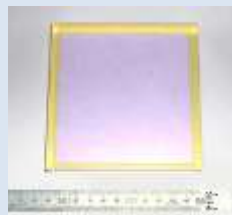
セラミックス



レーザー加工機、レーザーセンサー、シンチレーターなど

レーザー核融合発電（慣性核融合発電）

レーザーで水素の核融合反応を起こさせて、エネルギーを取り出す発電システム。
この研究開発は、当社のYAGセラミックスを使用



大出力レーザー用
大型YAGセラミックス

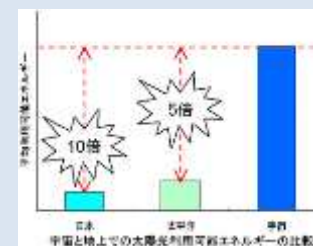
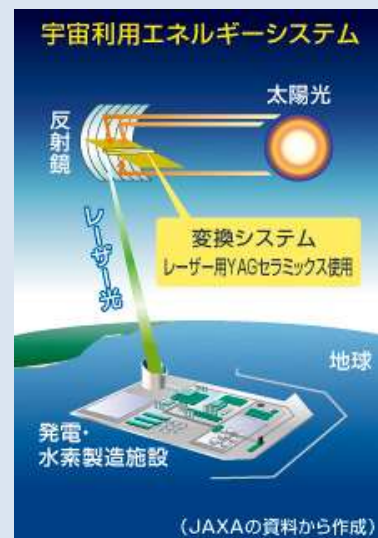


大阪大学 レーザーエネルギーセンター 右：ターゲットチャンバー 左：ビームライン

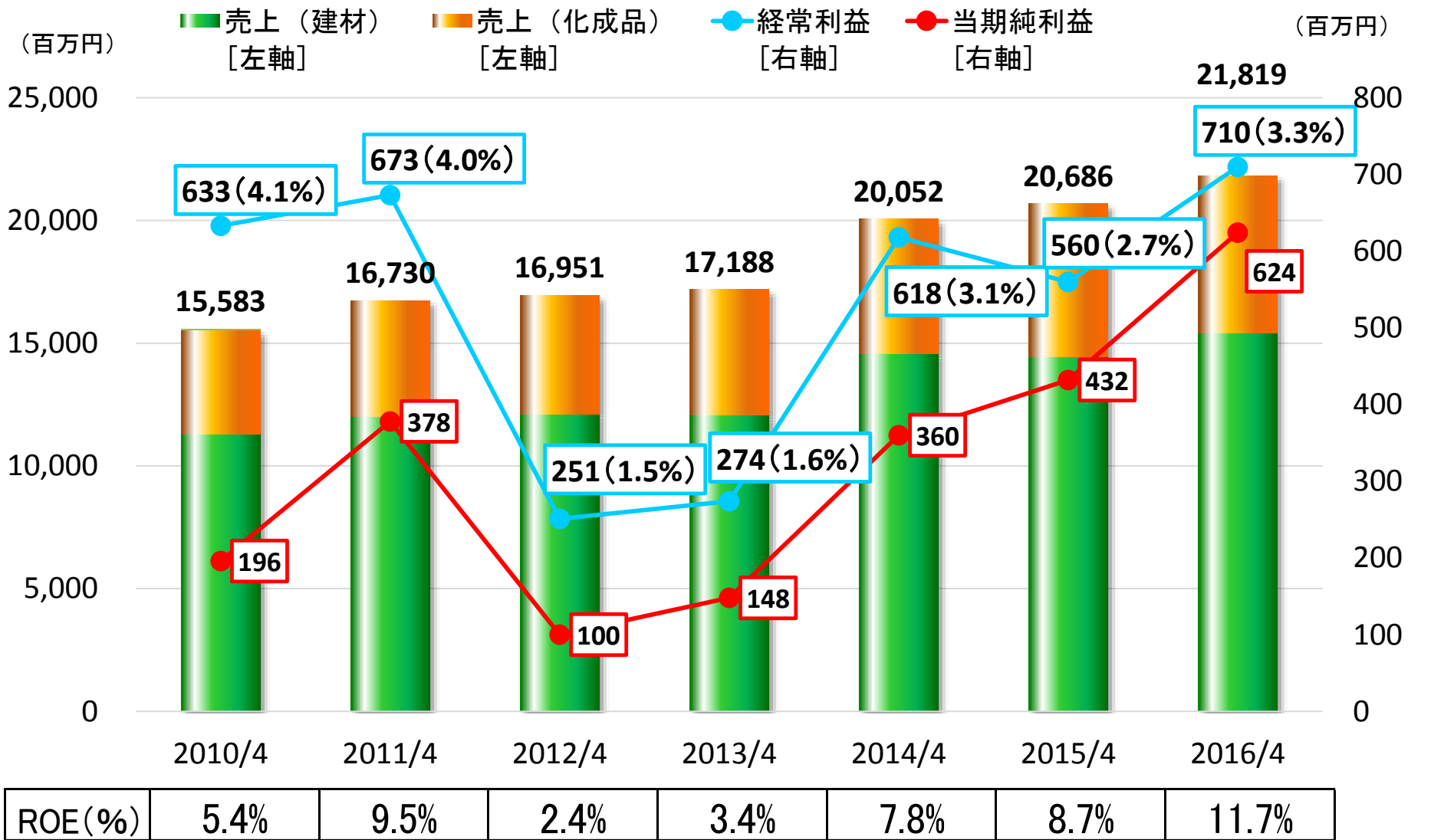
宇宙太陽光利用システム（SSPS）

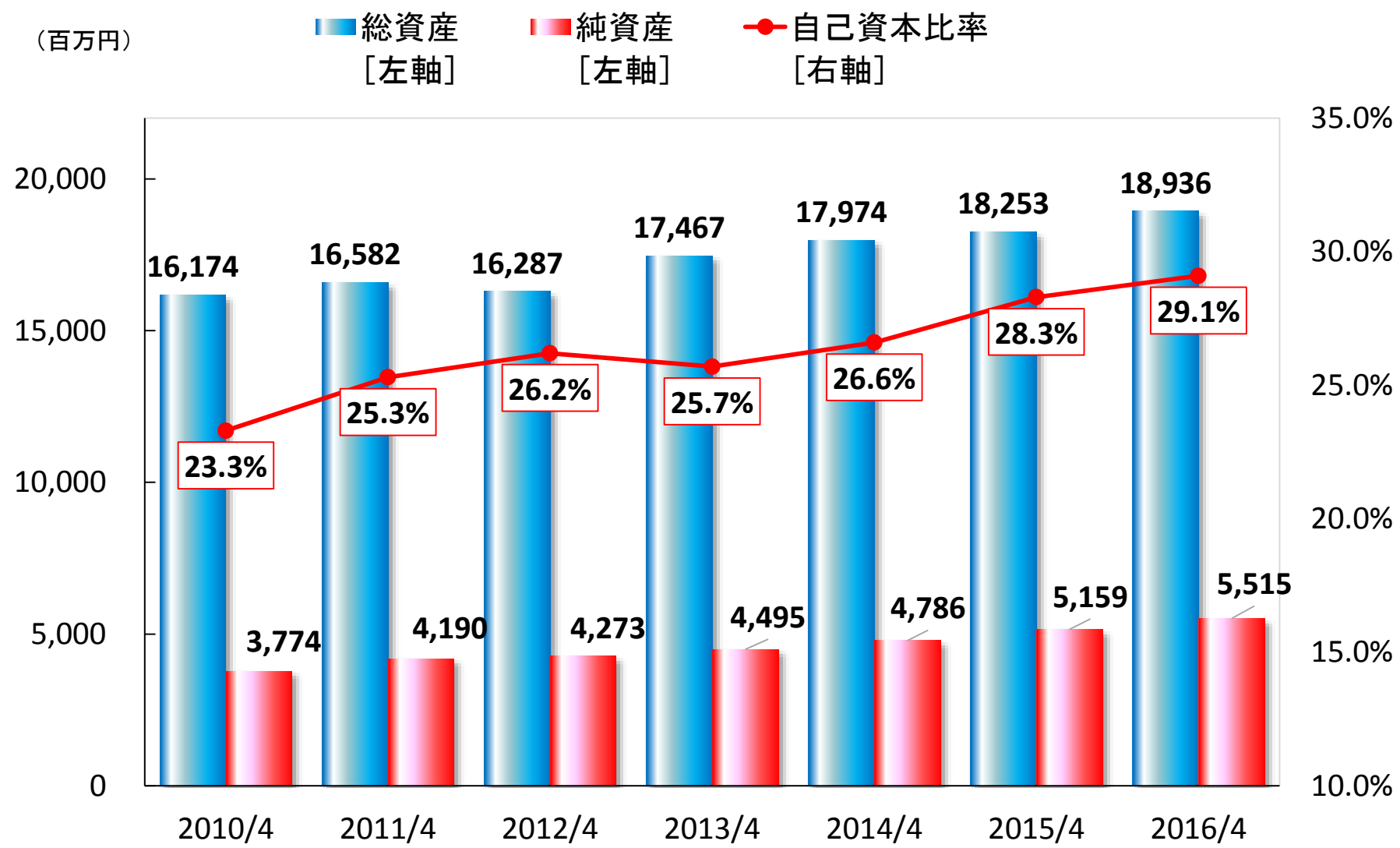
ミラーで集光した太陽光でレーザー媒質を励起させてレーザー発振させる。

当社は、太陽光を効率よく励起させられるレーザー結晶の作製を、世界で初めて成功させた。（YAGセラミックス一部使用）



<6期連続増収>





Ⅱ 成長戦略(中期経営計画)

・中長期的な事業環境認識

国内住宅建材業界は、中長期的には、少子高齢化と人口減少により縮小傾向

・中長期の経営戦略

（１）基本方針

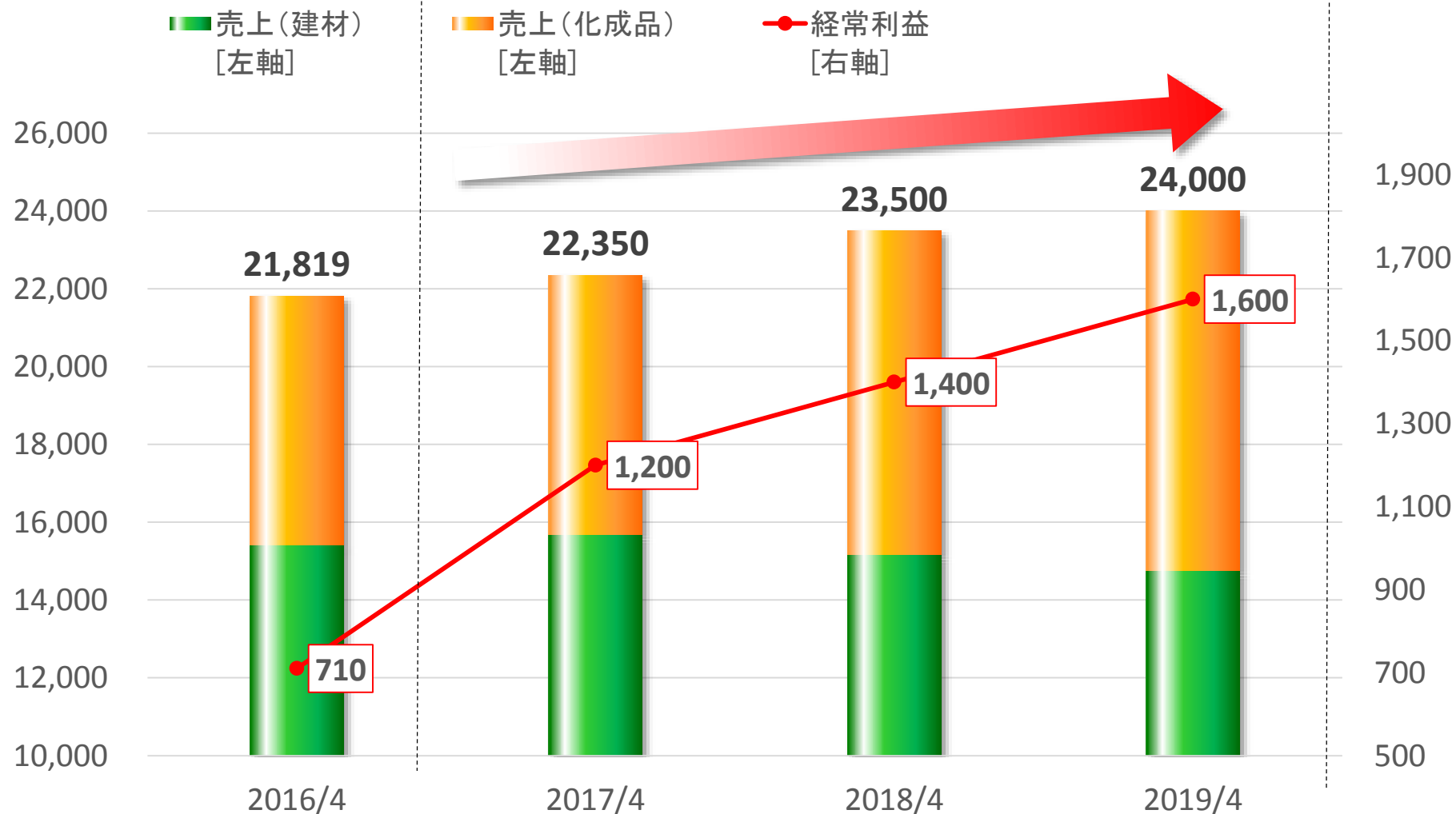
成熟産業である「住宅分野」から、現有事業の成長産業である「化成品（マグネシウム）分野」への事業転換、及びアーリーステージの「セラミックス分野」の育成

（２）基本戦略

- ①建材事業から化成品事業への業態変換
- ②セラミックス事業の本格的事業化
- ③住宅から非住宅へのエネルギーシフト
- ④住宅分野は、高級化路線

中期経営計画

(百万円)

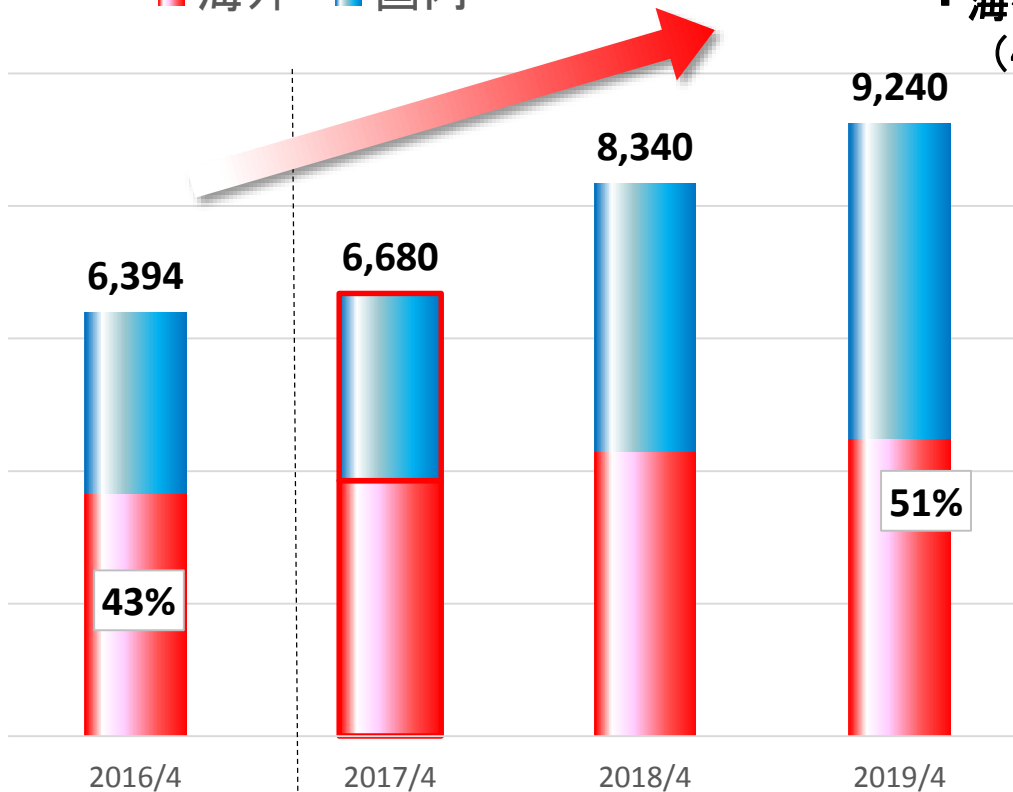


化成品売上

①化成品事業(マグネシウム)は当社の成長エンジン

- ・当社売り上げ全体に占める
化成品事業部門比率を10%アップ(29%→39%)
- ・海外市場開拓し海外売比率は50%超へ
(43%→51%)

■ 海外 ■ 国内



29%	30%	35%	39%
化成品比率			



3-2.化成品事業の増産計画

Konoshima Chemical Co., Ltd.

・2016年10月の化成品(マグネシウム)増産設備の完成により、売上高は約4割拡大の計画

・化成品増産計画概要

総投資額：17億円

概 要：キルンを中心とした設備及びGMP倉庫

期 間：2015年4月着工⇒2016年10月完成予定

生産能力：約40%アップ

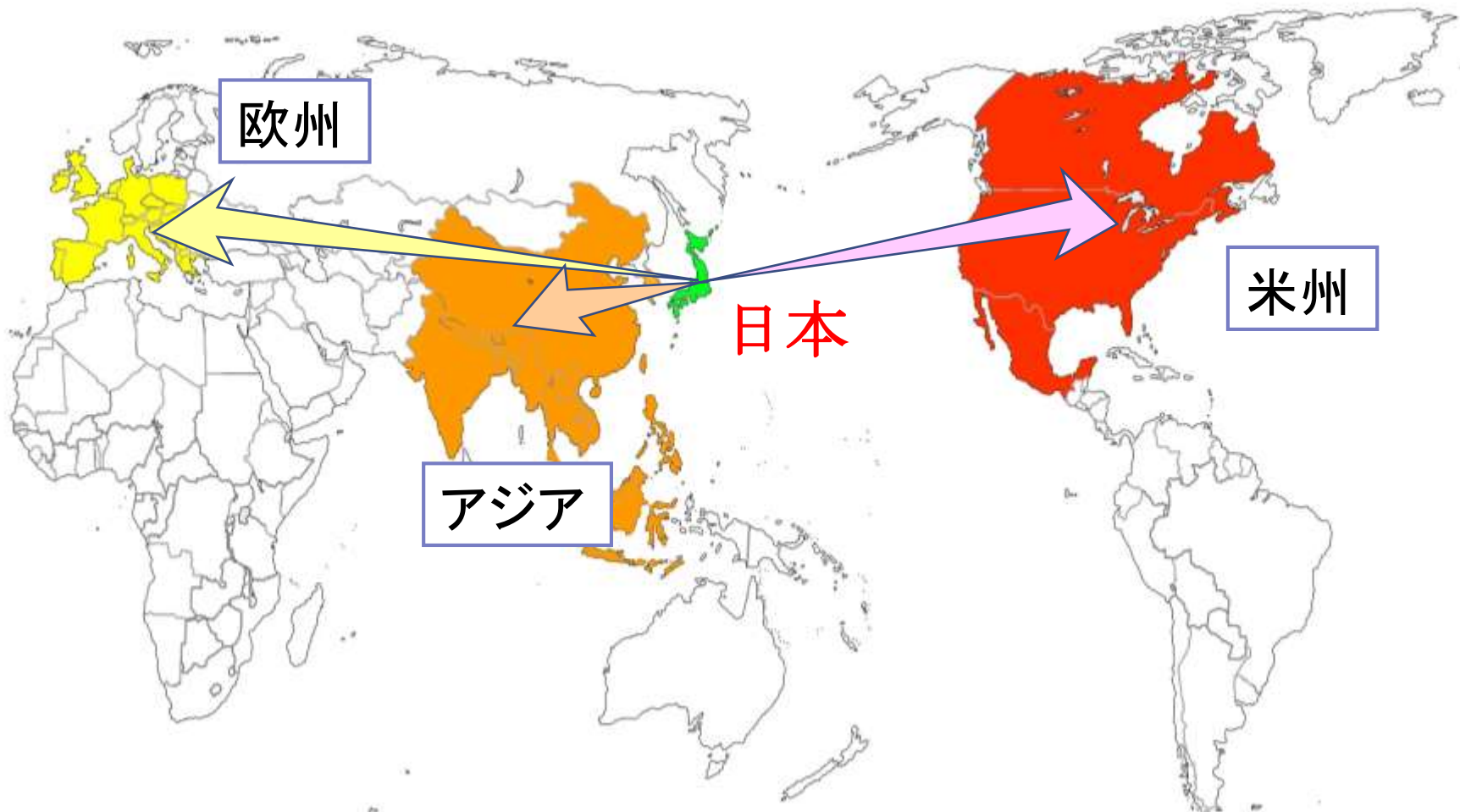


イメージ図



キルン(焼成炉)

- ・医薬食添用の「酸化マグネシウム」を中心に増産
- ・販売は、主に海外マーケットに注力
- ・特に酸化マグネシウムは、過半を米州向け拡販に注力



②セラミックス事業の本格的事業化

研究開発段階



本格的事業化



大量生産体制の構築を展望

YAGセラミックス

Yttrium Aluminium Garnet (イットリウム・アルミニウム・ガーネット)

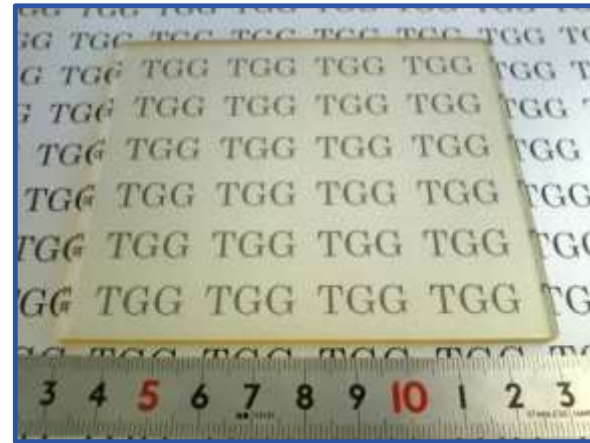
近年大型セラミックス使用の大出力レーザー開発が活発化。
開発拠点の増加、高出力化による使用量の拡大



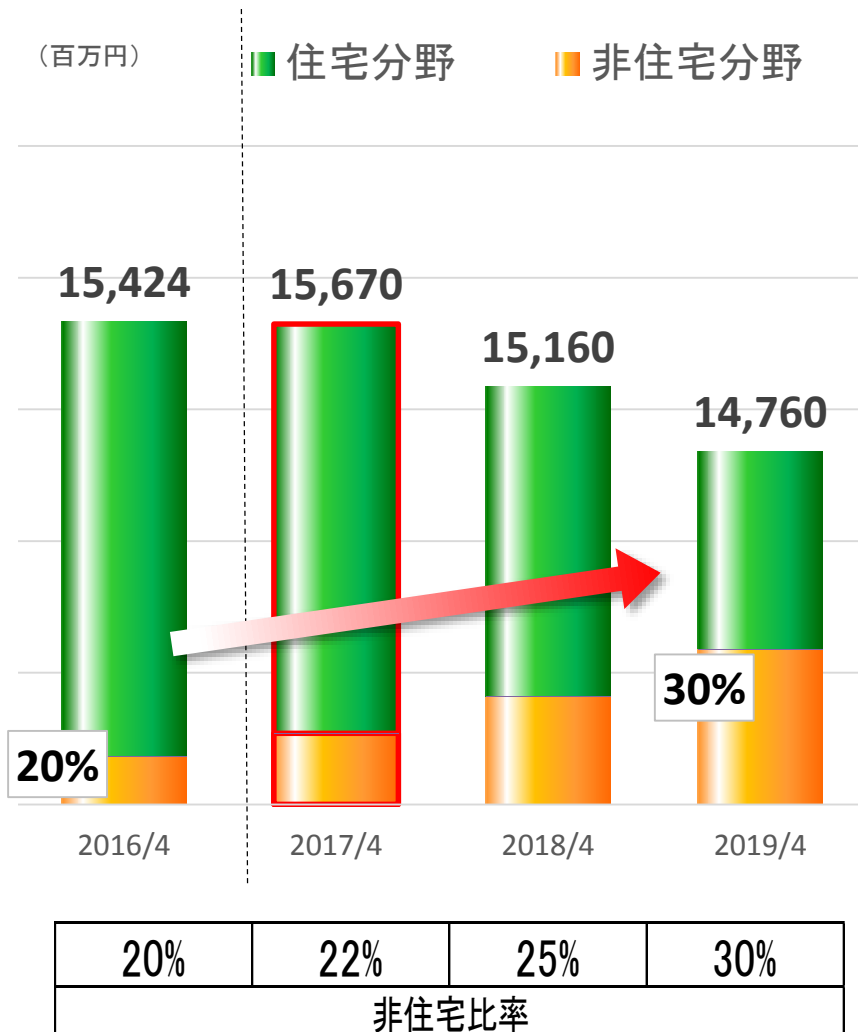
TGGセラミックス

Terbium Gallium Garnet (テルビウム・ガリウム・ガーネット)

レーザー装置の安定動作には反射光防止装置が必須。
低出力ファイバーレーザー用から大口経による大出力レーザー
開拓



窯業系建材事業売上



③住宅分野から非住宅分野 (公共・商業施設等)へ転換

(非住宅比率20%→30%)

- ・独占的シェアを有する耐火パネルのオリンピック需要の取り込み
- ・昨年譲受したラムダ事業(非住宅)の当社既存建材部門とのシナジー効果の発現
 - ー 既存顧客へのラムダ製品拡販
 - ー 技術交流による新商品開発(遮音板等)



④住宅分野は、高級化路線

- ・ 防火サイディング事業は、18mm厚の高級品「ドレッセプレミアム」に集中
⇒ 高級市場内でのシェアアップ
- ・ 強みの軒天ボード・破風板も、高級品（ラフォーレティンバー・ラフォーレグレイス）に注力
- ・ 内装化粧ボード（シェルテ）は、厚さ3mm市場に新規参入し、新流通経路による拡販



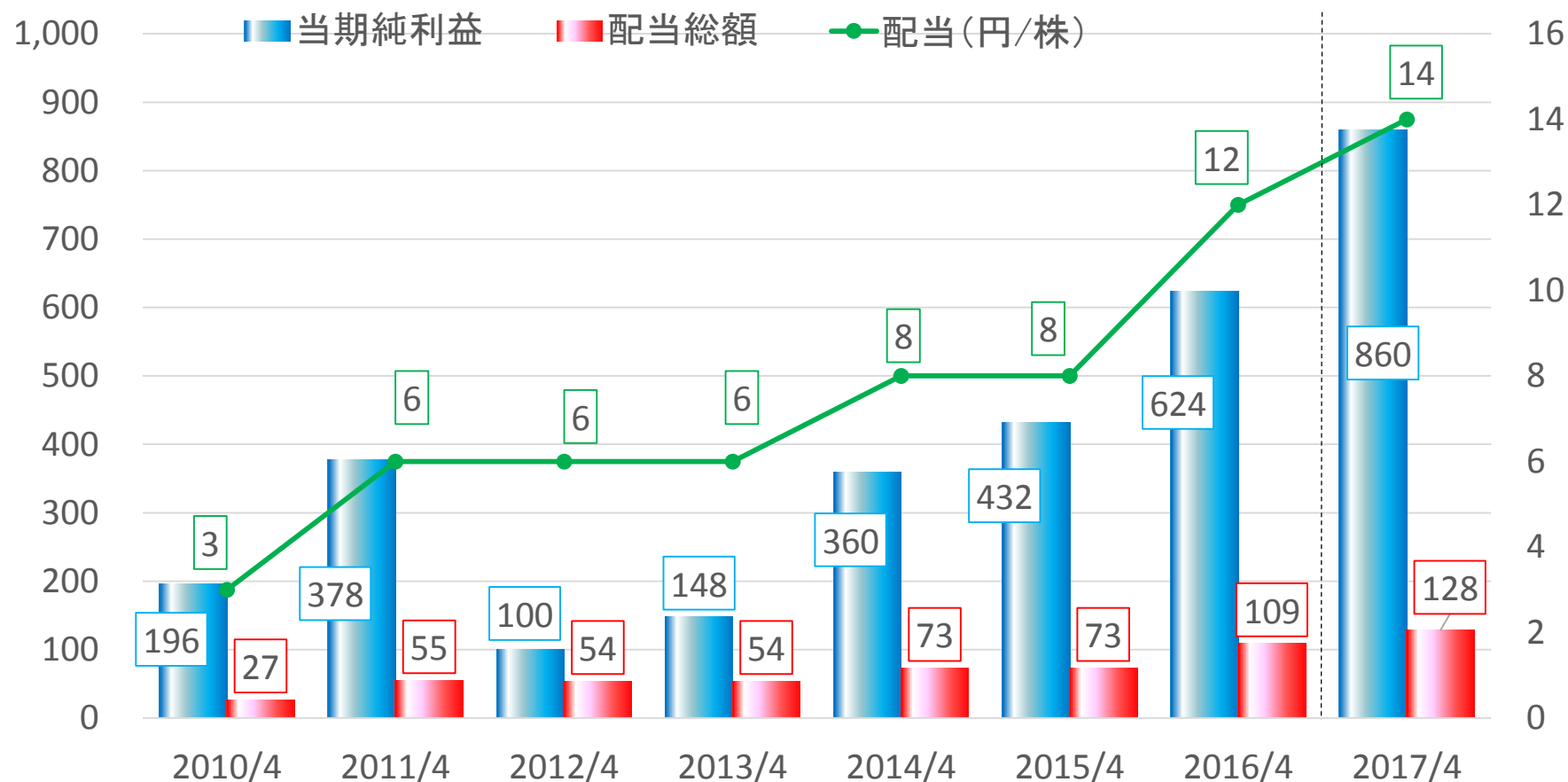
Ⅲ 株主還元方針

・ 配当方針

- ・ 長期的、安定的な配当の継続を基本
- ・ 利益水準、配当性向及び
- ・ 投資、外部負債の圧縮を総合的に勘案

・ 今期配当予想

- ・ 中間配当を再開し、
年間で一株当り2円増配の14円



こうのしまかがく

神島化学とは . . .

◆ 窯業系建材

70%

(外装材・耐火パネル等)

③住宅分野から非住宅分野へ転換

④住宅分野は高級化路線

◆ 化成品

30%

(マグネシウム化合物)

①当社の成長エンジン
海外売上UPを目指す

(セラミックス)

②本格的事業化、大量生産を展望

2017年に100周年を迎え、
今後も無機化学の可能性を追求し、
顧客満足を第一に考え、より深く社会に貢献してま
いります。

IV 補足資料

(単位: 百万円)

全体	15/4期	16/4期	前期比	
売上高	20,686	〈 22,800 〉 21,819	+1,132	+5.5%
売上総利益	5,429	5,987	+557	+10.3%
販管費	4,757	5,196	+438	+9.2%
営業利益	672	〈 960 〉 791	+119	+17.8%
経常利益	560	〈 810 〉 710	+150	+26.8%
当期純利益	432	〈 520 〉 624	+191	+44.2%
(減価償却費)	(1,029)	(1,152)	+123	+12.0%
(設備投資額)	(1,097)	(1,423)	+326	+29.7%
(研究開発費)	(549)	(623)	+73	+13.4%

※〈〉は期初業績予想値

- ・住宅市場は、消費税増税後の落ち込みから緩やかに回復するも、窯業系建材市場は若干の減少。
- ・売上高は、最高売上高を更新。
- ・経常利益は、金利低下による退職給付費用の増加を、燃料価格の下落等で相殺し、大幅増益。
- ・期初予想比では、退職給付費用の一括償却等の一時的な費用負担増により、営業・経常利益は未達。

(単位:百万円)

セグメント	15/4期	16/4期	前期比	
売上高	20,686	21,819	+1,132	+5.5%
建材	14,448	15,424	+976	+6.8%
化成品	6,238	6,394	+156	+2.5%
営業利益	672	791	+119	+17.8%
建材	113	△117	△231	—
化成品	1,033	1,422	+388	+37.6%
全社費用	△475	△513	△38	+8.0%

(建 材部門)売上高は、既存製品(住宅分野)が落ち込むも、非住宅分野(ラムダ事業)事業譲受により増収。
損益面は、ラムダ事業・退職給付の一時的な費用負担から117百万円の損失。

(化成品部門)売上高は、マグネシウムの海外需要が着実に伸長し、2期連続で最高売上高更新。
利益面も、輸入燃料価格の大幅下落・償却負担減等から、+388百万円(+37.6%)と大幅増益。

2016年4月期 貸借対照表

Konoshima Chemical Co., Ltd.

(単位: 百万円)

	15/4期末	16/4期末	増減	主要増減要因
内 現金及び預金	1,237	1,132	△105	
内 売上債権	4,982	4,522	△459	債権流動化△1,655
内 棚卸資産	3,796	4,277	+481	ラムダ+282
内 建物, 機械装置, 建仮	4,738	5,348	+610	取得+872、減価償却△986、建仮増+771
内 投資有価証券	796	457	△338	保有株式売却△253
資産計	18,253	18,936	+682	
内 仕入債務	2,947	3,413	+466	期ズレ+589
内 借入金計	6,670	5,630	△1,040	
負債計	13,094	13,420	+326	
純資産計	5,159	5,515	+355	
(自己資本比率)	(28.3)	(29.1)	(+0.8)	
負債・純資産計	18,253	18,936	+682	

- ・財務体質改善のため売上債権流動化16.5億円実施し、借入金圧縮(66.7億円→56.3億円)
⇒自己資本比率は29.1%へアップ

(単位:百万円)

全体	16/4期(実)	17/4期(予)	内		増減	増減比
			上期	下期		
売上高	21,819	22,350	10,860	11,490	+530	+2.4%
営業利益	791	1,280	580	700	+488	+61.7%
経常利益	710	1,200	540	660	+489	+68.9%
(経常利益率)	(3.3%)	(5.4%)	(5.0%)	(5.7%)	-	-
当期純利益	624	860	370	490	+235	+37.8%
(減価償却費)	(1,152)	(803)	(358)	(445)	△349	△30.3%
(設備投資額)	(1,423)	(2,066)	(1,923)	(143)	+642	+45.1%
(研究開発費)	(623)	(639)	(321)	(318)	+15	+2.5%
一株当たり配当	12円	14円	7円	7円	+2円	+16.7%
(配当性向)	(17.6%)	(14.9%)	-	-	-	-

- ・ 経営環境としては、建材マーケットは、概ね横ばいで推移と予想。
- ・ 売上高では、建材部門は、概ね横ばいであるが、化成品部門で下期に増産設備完成による売上増を折込み。
- ・ 経常利益は、前期の引当金等一時的費用の剥落、及び償却負担減により大幅増益を予想。

地球の未来のために

神島化学ではECOで社会に貢献しています。

建築現場での建材ゴミの軽減に

工場での建材プレカット化を推進しています。
もちろん、カット端材は全てリサイクルしています。

リサイクル原料の使用

神島化学の建材は3種類のリサイクル原料を使用しており、
その割合は50%にもなります。

パレット・緩衝材のリサイクル使用

出荷したパレット・緩衝材は極力回収し、点検・補修を行った上で再使用しています。

住宅のメンテナンス費用を削減する建築材料

高耐久建材製品の開発に力を入れて、メンテナンス費用と回数の削減に一役買っています。

省エネ施工の建築材料

簡単取り付けの金具施工建材で建築現場での省エネに努めています。

